

通 教 月 報

診 療 情 報 管 理 研 究

平成22年10月号

編 集 武田 隆久
発 行 人 〒102-8414 東京都千代田区一番町13-3
社団法人 日本病院会 通信教育課
TEL 03-5215-6647 (受講生専用)
FAX 03-5215-6648 (受講生専用)
URL <http://www.jha-e.com/>
受付時間 9:00~17:00
(ただし、土・日・祝祭日、年末年始は除く)
発 行 日 毎月1日
定 価 1部 150円 1カ年1,600円(送料共)
郵便振替 00190-5-396045
名 義 社団法人 日本病院会 通信教育部

「医業に携わることを許された者」達の診療情報管理

堀見 忠司

高知県高知市病院企業団立高知医療センター 院長
岡山会場 基礎課程(臨床医学各論Ⅱ) 講師

医療の進化と変化は、従来の医師と看護師による医療の世界を大きく変化させ、細部にわたる機能特化した分化を起こし、これまでの医療には見られなかった新しい職種が誕生しています。これらの職種は、事務職に属し、一般事務と異なり、一定の試験や研修を経て資格が付与されるものであり、医療事務において新たな世界が開かれました。医事業務事務や医療ソーシャルワーカー、医療情報事務などが出現していますが、診療情報管理士は中でも特に診療録の診療記録および診療情報管理に大きく関与する職種として、なくてはならないものになっています。

医業は、産業として安定し、職業として人に尊敬される仕事です。それ故に、「医業に携わることを許された者」は特別な仕事として、全生涯を人道のために捧げ、患者の打ち明ける全ての秘密を厳守し、医業の名誉と尊い伝統を保持することなどを誓い、常に自分を研鑽し、いわゆる“ヒボクラテスの誓い”を実践しなければなりません。

一方、激動する医療環境のなかで診療情報管理士として、「医業に携わることを許された者」は、電子カルテやDPCなどの新たな医療のツールのなかで、今まで以上に診療情報の精度が求められるようになりました。また、日本医療機能評価機構でも中項目で最低1名の診療情報管理士の配置が義務付けられ、日本診療情報管理学会(日本診療録管理学会)では「診療録管理体制加算」など保険診療のうえでも病名の標準化と主要な病名に対する診療記録管理の重要性は益々高くなり、医療の質の向上、情報の活用、がん登録、医療の安全管理、病院の経営管理、医療連携、広報など膨大な情報の集計と記録が、診療情報管理士を通じて求められています。

私は、当院の診療情報管理士評議員(四国唯一)の存在や岡山会場での診療情報管理士の通信教育での熱い情熱とプライドをいつも目の当たりにし、感動さえ覚えています。日本の医療界における診療情報管理の重要性は確実に高まっていますので、皆様方の学習と研究による質の向上が大いに期待されます。

今後は、診療情報管理の研究に勤しみ、その精度を高め、求める医療に貢献されることを祈念して巻頭の挨拶とさせていただきます。